

平成 28 年度全国商工会議所女性会連合会事業計画

平成 28 年 2 月 23 日
全国商工会議所女性会連合会

わが国は、デフレマインドから脱却し、成長経済へと移行する重要な転換期を迎えています。今こそ、「人口急減」と「地域の疲弊」という構造的な課題の解決に向けて、私達民間が将来に自信を持ち、知恵を絞り、積極的に活動していかなければなりません。

政府は、女性の力を成長戦略の中核と位置付け、平成 27 年 9 月には「女性活躍推進法」を成立させるなど、女性の活躍推進を強力に支援しています。

全国商工会議所女性会連合会（以下、全商女性連）は、415 女性会、約 23,000 会員を有する日本最大の女性経営者団体です。各地域の女性リーダー役として、経済成長に向けた具体的な活動と成果に大きな期待が寄せられています。

全商女性連の活動の柱は、「神戸アピール」（平成 26 年 10 月 2 日）に示した以下の 3 項目です。全商女性連は、各地女性会の挑戦を女性会ネットワークを最大限活用して後押ししてまいります。

- ① 「女性の活躍推進」
- ② 「結婚・子育て意識の醸成」
- ③ 地域資源（観光資源、農林水産資源等）などを活用した「地域活性化」

1. 平成 28 年度の活動方針

- (1) 組織一丸となった活動を展開するため、組織・財政基盤の強化に取り組みます！
- (2) 女性活躍推進や少子化対策、地方創生などに積極的に取り組む女性会を支援します！
- (3) 本格的震災復興と福島の再生を継続的に支援します！

2. 活動の 3 つの柱

【 組織・財政基盤の強化 】

- (1) 組織一丸となった活動を展開するため、組織・財政基盤の強化に取り組みます！

①組織・財政基盤の強化

- ・ 女性会未設置商工会議所に対する女性会設置の依頼を行います。
- ・ 未加入女性会に対して、全商女性連への加入の依頼を行います。
- ・ 全商女性連メンバーの日本商工会議所通常会員総会をはじめとする各種会議や諸事業への積極的な参画を通じ、日本商工会議所との連携強化を図ります。
- ・ 全商女性連の組織力の強化に向け、必要に応じ、総務委員会を開催します。

[平成 27 年度実績]

◆女性会設置商工会議所数：

434 女性会 ⇒ 435 女性会 (平成 28 年 2 月 23 日時点)

◆全商女性連への加入状況：

412 女性会 ⇒ 415 女性会 (平成 28 年 2 月 23 日時点)

②会員間の交流促進・会員間の認識の共有化

- ・ 第 48 回徳島総会 (平成 28 年 9 月 28 日) の開催等を通じ、会員間の交流促進と女性会ネットワークの強化を図ります。
- ・ 全商女性連HPや日本商工会議所月刊誌「石垣」、旬刊紙「会議所ニュース」を通じ、各地女性会の先進事例等をタイムリーに情報提供します。
- ・ 理事会 (6 月、9 月、平成 29 年 3 月等)、合同委員会 (総務、政策、広報、企画調査) を通じ、各地女性会の先進事例の共有化や有識者を招き政府施策の理解促進を図るとともに、全商女性連の今後の活動方針等について討議します。
- ・ 全商女性連の広報力の強化に向け、必要に応じ、広報委員会を開催します。

[平成 27 年度実績]

◆第 47 回石川全国大会を石川県金沢市にて開催 (平成 27 年 10 月 22・23 日)。

341 女性会、3,237 名が出席。

◆日本商工会議所月刊誌「石垣」掲載数：20 女性会・2 県連 (平成 28 年 2 月時点)

(天童、福島、相馬、上越、小千谷、七尾、上田、長野、伊那、飯能、平塚、浜松、鈴鹿、大阪、広島、徳島、西条、須崎、大川、佐賀、福島県、沖縄県)

③役員改選の円滑な実施

- ・ 各県連や各女性会と連携し、第 22 期役員改選 (平成 28 年 11 月) を円滑に実施します。

【各地女性会の活動強化】

(2) 女性活躍推進や少子化対策、地方創生などに積極的に取り組む女性会を支援します！

①女性の活躍推進の後押し

- ・ 第 15 回女性起業家大賞を実施します。過去の受賞者等へのフォローアップを行います。
- ・ 女性起業家大賞の審査会を開催し、必要に応じ、企画調査委員会を開催します。
- ・ 女性起業家発掘にあたっては、女性会設置商工会議所に協力を依頼します。
- ・ 女性起業家大賞の認知度の向上のため、女性起業家大賞の紹介冊子を作成します。
- ・ 各地女性会が実施する女性の起業支援事業 (女性向けの創業塾等) を支援します。
- ・ 女性活躍推進に係る政府施策等について、全商女性連HP等を通じて情報提供します。

[第 15 回女性起業家大賞選考スケジュール]

3月1日	女性起業家大賞募集開始（各地女性会経由）
4月28日	募集締切り
5月上旬	1次書類審査
7月上旬	2次書類（財務書類）審査
8月上旬	最終審査会にて審査
8月中旬	プレスリリース、CCIスクエアで受賞者決定報告
9月28日	第48回徳島総会で授賞式

[平成 27 年度実績]

◆第 14 回女性起業家大賞応募数：

（スタートアップ部門）24 件、（グロース部門）15 件 （累計 495 件）

②結婚・子育て意識の醸成に向けた、各地女性会の先進事例等の横展開

- ・ 各地女性会が実施する婚活事業等の先進事例について、全商女性連HP等を通じて情報提供し、全国的な横展開を後押しします。
- ・ 真に女性が活躍できる地域や企業内の環境整備に向けて取り組む女性会を支援します。

[平成 27 年度活動事例]

- ◆東京女性会（東京都）：10月2日、婚活イベント「エンジェル大作戦」を開催。
25歳～40歳代の独身男女各30名が参加し、6組のカップルが誕生。

③政策提言活動の強化

- ・ 日本商工会議所や商工会議所における委員会・専門委員会や政府の審議会等に参画し、女性経営者の視点から意見を政策に反映させ、女性が輝く日本の実現を後押しします。
- ・ 重要政策課題への検討が必要な場合、必要に応じ、政策委員会を開催します。

[平成 27 年度実績]

- ◆総務・政策・広報合同委員会を開催（平成 27 年 5 月 28 日）。女性の活躍推進・少子化対策に関する政府（財務省・内閣府）との意見交換や船橋商工会議所・子育て先進事例視察会を実施。

④表彰の実施による各地女性会活動の活発化

- ・ 個として光る女性会事業表彰として、積極的な活動を行った女性会を表彰します。
- ・ 特別功労者表彰として、各地女性会活動に貢献した女性会長等を表彰します。
- ・ 組織強化表彰として、会員増強に成果を挙げられた女性会を表彰します。

[平成 27 年度実績]

- ◆特別功労者表彰：39名、組織強化表彰：9女性会、
「個として光る」女性会事業表彰2女性会、連名表彰14名

⑤地域資源（観光、農林水産業等）を活用した、各地女性会の地域活性化事業の推進

- ・ 各地女性会が実施する地域資源を活用したブランド化事業等の先進事例について、全商女性連HP等を通じて情報提供し、全国的な横展開を後押しします。

[平成 27 年度活動事例]

- ◆上越女性会（新潟県）：北陸新幹線の開業に伴い、地域色を意識し独自に開発を進めた菓子の土産品を製作。新幹線開業当日に、上越妙高駅構内で乗降客に無料配布を実施。
- ◆上田女性会（長野県）：10月10日、上田城址公園で開催された「信州上田真田丸大河ドラマ館」開館100日前イベントに参加し、「観光おもてなし宣言」を実施。

【 継続的な震災復興支援 】

（3）本格的震災復興と福島の再生を継続的に支援します！

①被災地における会議の開催

- ・ 被災地において、理事会を開催します。（6月下旬）

[平成 27 年度実績]

- ◆拡大理事会を福島県福島市にて開催（平成 27 年 6 月 30 日）

②震災復興に向けた活動の展開

- ・ 各地女性会が実施する被災地域の農作物等の共同購入や地域イベントでの物産展開催等について、全商女性連HP等を通じて情報提供し、震災の風化防止に努めます。

[平成 27 年度活動事例]

- ◆四日市女性会（三重県）：10月28～29日に、仙台商工会議所を表敬訪問し、宮城県商工会議所女性会連合会に義援金約85万円を贈呈。
- ◆高梁女性会（岡山県）：12月10日、市内で現在も避難生活を続ける東日本大震災の被災者に対し、同市名物の“高梁紅茶”や名菓を集めた詰め合わせを15世帯に寄贈。

以 上